

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成31年3月28日(2019.3.28)

【公表番号】特表2018-506534(P2018-506534A)

【公表日】平成30年3月8日(2018.3.8)

【年通号数】公開・登録公報2018-009

【出願番号】特願2017-541934(P2017-541934)

【国際特許分類】

| | |
|----------------|-----------|
| C 07 D 307/68 | (2006.01) |
| A 61 K 31/55 | (2006.01) |
| C 07 D 405/06 | (2006.01) |
| A 61 P 43/00 | (2006.01) |
| C 07 D 413/12 | (2006.01) |
| A 61 K 31/4245 | (2006.01) |
| A 61 K 39/395 | (2006.01) |
| A 61 P 3/10 | (2006.01) |
| A 61 P 5/00 | (2006.01) |
| A 61 P 35/00 | (2006.01) |
| A 61 P 37/04 | (2006.01) |
| A 61 P 37/02 | (2006.01) |
| A 61 P 3/00 | (2006.01) |
| A 61 P 25/28 | (2006.01) |
| A 61 P 5/08 | (2006.01) |
| A 61 P 37/06 | (2006.01) |
| C 07 K 16/26 | (2006.01) |
| C 07 K 16/28 | (2006.01) |

【F I】

| | |
|----------------|-------|
| C 07 D 307/68 | C S P |
| A 61 K 31/55 | |
| C 07 D 405/06 | |
| A 61 P 43/00 | 1 0 5 |
| C 07 D 413/12 | |
| A 61 K 31/4245 | |
| A 61 K 39/395 | D |
| A 61 K 39/395 | N |
| A 61 P 3/10 | |
| A 61 P 5/00 | |
| A 61 P 35/00 | |
| A 61 P 37/04 | |
| A 61 P 37/02 | |
| A 61 P 3/00 | |
| A 61 P 25/28 | |
| A 61 P 5/08 | |
| A 61 P 37/06 | |
| C 07 K 16/26 | Z N A |
| C 07 K 16/28 | |

【手続補正書】

【提出日】平成31年2月14日(2019.2.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

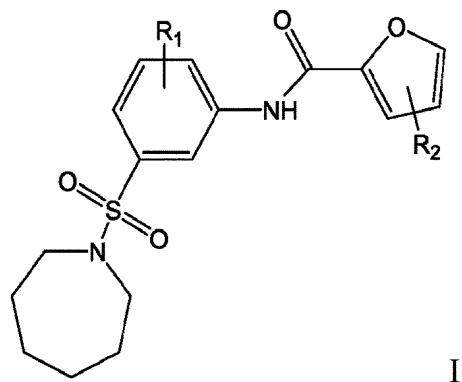
【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

G H、G H R、S T A T 5、I G F - 1 および / または S O C S の、ならびにヒト G H、G H R、S T A T 5、S O C S、I G F - 1、およびインスリンにより調節されるタンパク質の活性または発現を阻害することにより、疾患または病態を治療するための医薬組成物において、前記医薬組成物が： 式 I :



（式中、

R₁ は、水素、N O₂、S O₃ H、N H₂、C₁ ~₈ アルキル、またはハロゲンであり、R₂ は、水素、N O₂、S O₃ H、N H₂、C₁ ~₈ アルキル、またはハロゲンである）を有する化合物またはその薬学的に許容可能な塩；および医薬担体を含むことを特徴とする医薬組成物。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

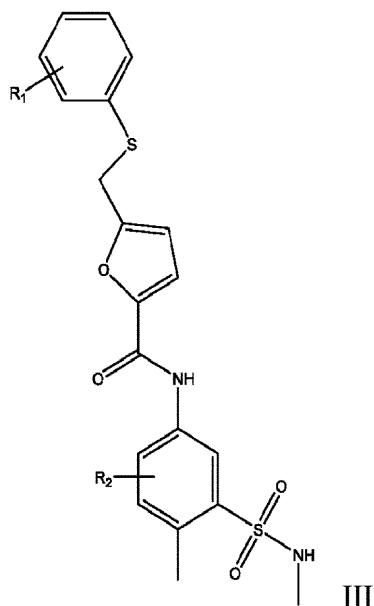
【補正対象項目名】請求項7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項7】

G H、G H R、S T A T 5、S O C S、I G F - 1 およびインスリンの、ならびにヒト G H、G H R、S T A T 5、S O C S、I G F - 1、およびインスリンにより調節されるタンパク質の活性または発現を阻害することにより、疾患または病態を治療するための医薬組成物において、前記医薬組成物が： 式 I I I :



(式中、

R_1 は、水素、 NO_2 、 SO_3H 、 NH_2 、 $C_1 \sim 8$ アルキル、またはハロゲンであり、 R_2 は、水素、 NO_2 、 SO_3H 、 NH_2 、 $C_1 \sim 8$ アルキル、またはハロゲンである)を有する化合物またはその薬学的に許容可能な塩；および医薬担体を含むことを特徴とする医薬組成物。

【手続補正3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

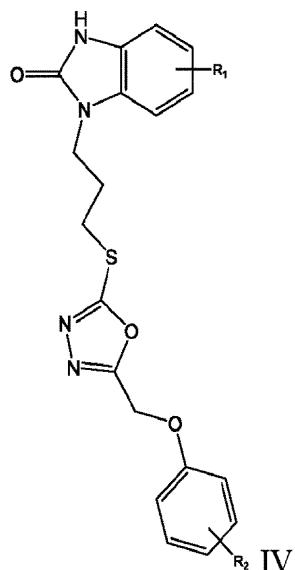
【補正対象項目名】請求項10

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項10】

GH、GHR、STAT5、SOCS、IGF-1 およびインスリンの、ならびにヒトGH、GHR、STAT5、SOCS、IGF-1、およびインスリンにより調節されるタンパク質の活性または発現を阻害することにより、疾患または病態を治療するための医薬組成物において、前記医薬組成物が：式IV：



(式中、

R_1 は、水素、 NO_2 、 SO_3H 、 NH_2 、 $\text{C}_{1\sim 8}$ アルキル、またはハロゲンであり、 R_2 は、水素、 NO_2 、 SO_3H 、 NH_2 、 $\text{C}_{1\sim 8}$ アルキル、またはハロゲンである)を有する化合物またはその薬学的に許容可能な塩；および医薬担体を含むことを特徴とする医薬組成物。

【手続補正4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

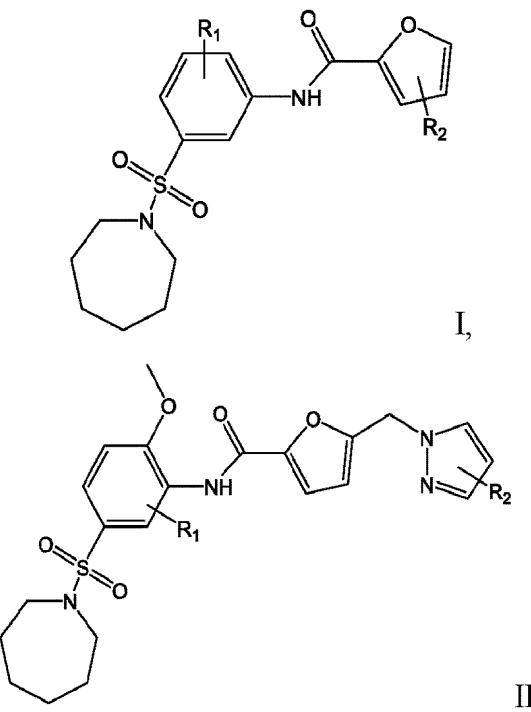
【補正対象項目名】請求項13

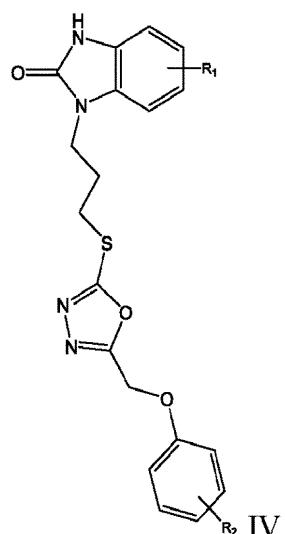
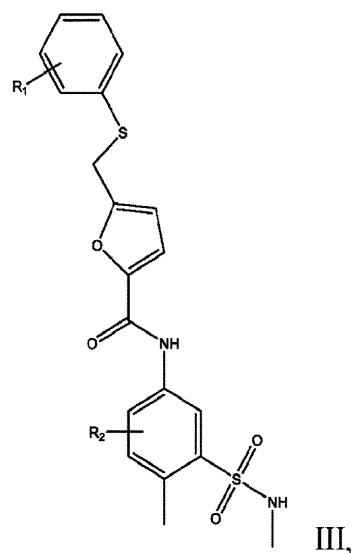
【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項13】

ヒトG H、G H R、S T A T 5、およびS O C Sに関する遺伝子／タンパク質の発現または活性の変更から利益を受け得る疾患または病態を有する対象においてヒトG H、G H R、S T A T 5、およびS O C Sに関するシグナリング遺伝子の変更により、疾患または病態を治療するための医薬の製造における化合物の使用であって、前記化合物が、





(式中、

R_1 は、水素、 NO_2 、 SO_3H 、 NH_2 、 $\text{C}_{1\sim 8}$ アルキル、またはハロゲンであり、

R_2 は、水素、 NO_2 、 SO_3H 、 NH_2 、 $\text{C}_{1\sim 8}$ アルキル、またはハロゲンである)

およびそれらの組合せおよびそれらの薬学的に許容可能な塩

からなる群から選択されることを特徴とする使用。